**“マルチン・ルター、あなたはどこですか？”**

**宗教改革記念日のスキット**

***The Cast:キャスト：***

Narrator ナレーター

Luther’s Father　 ルターの父 *(シーン1,2,5,10)*

Luther’s Mother　 ルターの母 *(シーン1,2,5,10)*

Luther’s Brother　 ルターの弟 *(シーン3)*

Luther’s Sister　 ルターの妹 *(シーン3)*

Student A at Erfurt University　 学生A、　 エルフルトの町の大学 *(シーン4)*

Student B at Erfurt University　 学生B、　 エルフルトの町の大学 *(シーン4)*

Student C at Wittenbury University　 学生C、　ウィッテンバーグの町の大学 *(シーン6,7,8,9)*

Student D at Wittenburg University　 学生D、　ウィッテンバーグの町の大学 *(シーン6,7,8,9)*

*Ulrich Zwingli 1484-1531 フルドリッヒ・ツヴィングリ (シーン11)*

*Philip Melanchthon 1497-1560 フィリップ・メランヒトン*

*John Calvin 1509-1564 ジョン・カルヴァン*

*Thomas Cranmer 1489-1556 トマス・クランマー*

*John Huss 1373-1415 ジョン・フス*

*John Wycliff 1330-1384 ジョン・ウィクリフ*

*William Tyndale 1494-1536 ウィリアム・ティンダル*

*Desiderius Erasmus 1466-1536 デジデリウス・エラスムス*

*Francis Xavier 1506-1552 フランシスコ・ザビエル*

*John Knox 1514-1572 ジョン・ノックス*

Pastor　 牧師 *(シーン12)*

Student　 生徒 *(シーン12)*

***シーン１．ルターの自宅、マルチンの父と母***

マルチン、君はどこかい？

 家にいません。

その子はどこにいるかい？

友達と共にいます。

今日もですか？家にいるべきだ。宿題をして、ラテン語の勉強だ。友達は何をやっているかい？

 町を歩いて、人のために歌っています。

俺の子は、こじきをしてはいけない。ここはいい家庭だのに。

 ものごいしていませんよ。彼と友達は歌を歌うのは大好きです。新しい歌を作ってうたいます。

うう。

 クリスマスのプレゼントで、あなたは、彼に楽器のリュートをくれたでしょう。それを鳴らすのが大好きですよ。音楽と歌が大好きです。

うう。

***シーン２．上と同じで、１０年後。ルターの自宅、マルチンの母と父***

マルチンからの手紙です。

 かれはどこですか。

エルフルトの町の大学です。勉強は楽しいそうです。いつか、りっぱな弁護師になるでしょう。そして、金持ちになって、年を取る私達、彼の父と母の面倒をみてくださいます。

今度の休みの時に家に帰ります。会うのを楽しみにしています。

***シーン３．ルターの自宅、１年後。、マルチンの弟と妹***

マルチンお兄さんからの手紙です

 今はどこですか。

オー！ノー！お父さんは、大変怒るでしょう！

 どうして？どこにいますか。

もう、大学にないで、修道院に入りました。

 なに？修道院に入りましたか？修道士になるのですか？！お父さんは、大変怒るでしょう！

エエ。アウグスチニアンの修道院です。大学をやめて、テキストの本を売りました。修道士になります。

 お父さんには、マルチンお兄さんのために大きな夢がありました。どうなるのでしょうか？？

***シーン４．エルフルトの町の大学、マルチンのクラスメートの２人***

何を持っているの？

 マルチン・ルターからこの本を買った。

どうして？彼にはもう必要がないの？

 はい、もういりません。大学をやめて、修道院に入ったのだ。

どうして、そのようなバカなことをしたのか？

 あの、里帰りの後に、大学にもどる途中、すごくひどい嵐があった。雷が近くに落ちたので、すごく怖かったのだ。

それを想像できる。

 で、聖アンナに祈って、助けられましたら、修道士になるように約束したそうだ。聖アンナは助けてくれたので、彼は約束をはたしたのだ。

それで今修道士になったのか。ルターがいないと寂しい。

***シーン５．１０年後。ルターの自宅、マルチンの母と父***

息子マルチンからの新しい手紙です。

 今はどこですか。

旅行に行きました。ローマに行きました。その町は、あんまり楽しくないそうです。そこにいるとき、私達のために祈りました。私達が数年早く煉獄から出られるように祈ったそうです。

うう。

そして、ドイツに帰りますと、新しい仕事があります。

 あそう。では、マルチンは今、どこにいますか。

新しい仕事は、ウィッテンバーグの町の大学です。聖書の教授です。

 ま、家に少し近くなりました。

***シーン６．ウィッテンバーグの町の大学、マルチンの生徒の２人***

ルター先生はどこですか。この宿題について質問があります。このローマ人への手紙の箇所で、律法と福音の両方を探しなさいと言われたのです。

先生は、町のお城教会に行きました。大きい紙を持って、それに９５ぐらいのものが書かれています。それについて論じ合いたいと言いました。それで、その紙を教会のドアにかけます。明日、教会に来る人がそれを見て読むためです。明日は、１１月１日、全聖徒の日です。それで、今日、１５１７年１０月３１日に、自分の９５か条をはりたいと思います。明日、多くの人が教会に来ますので、それを見て読むように望みます。

何について書きましたのですか。

 大学のクラスで話すのと同じものです。例えば、免罪符や、煉獄で苦しまないようにローマ法王にお金を払うことなどです。

***シーン７．上の同じ。次の夕方。***

ルター先生はどこですか。今度こそ大変です！

 ある人は彼が書いたものが好き、ある人はそれが大嫌いです。

このつまらない大学が面白くなるでしょう！

 そうかな。

***シーン８．ウィッテンバーグの町の大学、数年後。マルチンの生徒の２人***

マルチン・ルターはどこですか。探しても、どこにいるか、だれにもわかりません。

 ウオムズの町での会議の後に、家に帰る途中で、泥簿が彼を奪ったそうです。

その泥簿はローマ法王の兵士でしょうか。ローマ法王はルターを憎んで彼を殺したいでしょう。

 ルターが死んだでしょうか？！

いや、それがないように祈ります！

 ローマ法王は、ルターが書いた本の内容を取り消すように命令しましたが、ルターはそうしようと思いませんでした。

そうです。ルターの言葉は有名になりました。『我はここに立つ。他のことができない』と。

 彼の安全の為に祈っています。

私もそう祈っています。

***シーン９．*ウィッテンバーグの町の大学*、数ヶ月後。マルチンの生徒の２人***

マルチン・ルターはどこですか。探しても、どこにいるか、だれもわかりません。

 うわさを聞きましたが、ただのうわさでしょう。

なに？

逮捕されたことではなくて、安心な場所につれていかれたそうです。山の深いところだそうです。そこで、だれにも分からないように、騎士の服を身につけて、そのお城に住んでいるそうです。

ワー！安全であるように。しかし、もう長いので、たいくつでしょう。そこで何をしているでしょうか。

 彼が学者ですので、聖書を勉強しているでしょう。時間があるので、私達皆が聖書を読んでよく理解することができるように、聖書をドイツ語に翻訳したらいいでしょう。

それはいいアイディアです！教会のラテン語が分かりにくいです。又、教会の多くのルールが分かりません

 そうですね。あるものはバカみたいです。たとえば、煉獄や、免罪符や、断食や、聖徒への祈りや、死んだ人のための祈りなどなど。

ルター先生は宗教改革を始めたのです。私達に指導するためにここにいましたらいいです。

 はいそうです。ルターは、どこにいるでしょうか。早く帰ってください。

***シーン１０．数年後。ルターの自宅、マルチンの父と母***

息子マルチンからの新しい手紙です。

 今はどこですか。

まだウィッテンバーグです。結婚式の招待状です。

 彼の友達が結婚しますか。

いいえ。彼自身が結婚します！彼と結婚してくれる女をようやく見つけました。彼女の名前はカタリナで、又、ケーティと呼ばれています。彼女は以前、修道院から逃げた人です。それで二人は似ているでしょう。

 『ケーティ』。その名前が好きです。さ。ようやく孫が与えられるでしょう！

***シーン９．１６世紀のあるヨーロッパの町での会議。１４世紀と１６世紀の教会の改革者の集まりです。***

*Ulrich Zwingli 1484-1531 UZ フルドリッヒ・ツヴィングリ*

*Philip Melanchthon 1497-1560 PM フィリップ・メランヒトン*

*John Calvin 1509-1564 JC ジョン・カルヴァン*

*Thomas Cranmer 1489-1556 TC トマス・クランマー*

*John Huss 1373-1415 JH ジョン・フス*

*John Wycliff 1330-1384 JW ジョン・ウィクリフ*

*William Tyndale 1494-1536 WT ウィリアム・ティンダル*

*Desiderius Erasmus 1466-1536 DE デジデリウス・エラスムス*

*Francis Xavier 1506-1552 FX フランシスコ・ザビエル*

*John Knox 1514-1572 JK ジョン・ノックス*

*Absent: 欠席 Martin Luther 1483-1546* マルチン・ルター

*Thomas More 1478-1536 トマス・モア*

*Christopher Columbus 1451-1506 クリストファー・コロンブス*

*Ferdinand Magellan 1480-1521 フェルディナンド・マゼラン*

*King Henry VIII 1491-1547 へンリー8世*

UZ マルチン・ルターはどこですか。

PM ドイツでの宗教改革で忙しいので、今日出席する事が出来ないと私、*Philip Melanchthonフィリップ・メランヒトンに*言いました。

UZ それは残念です。私*Ulrich Zwingliフルドリッヒ・ツヴィングリが、*いくつかの点で彼に聞きたいと思ったからです。

JC そのとうりです。たとえば、私*John Calvin ジョン・カルヴァン*は、聖餐式でのパンとぶどうジュースは、主の体と血のシンボルだけであると思います。

PM マルチンが信じるのは、イエス様が「これが私の体である」と言われたので、そのとおり、そのパンの中に、共に、その下に、特別の方法で、イエス様が本当に存廃する事です。

TC イギリスの国教会の私達は同じように信じます。私*Thomas Cranmerトマス・クランマーに感心している一つの事は、ルターが礼拝を改革した事です。ドイツ語にラテン語から翻訳しました。私はイギリスの国教会の為に、Book of Common Prayer の礼拝と祈りの本を書きました。*

JH 私*John Hus*ジョン・フス*s*が好きなのは、ルターは、すべての礼拝者に、パンも杯も与える事です。100年前に、私はそれをした時、縦棒につながれて火で殺されました。ルターはそこから守られたのでうれしいです。

JW 私*John Wycliffジョン・ウィクリフ*が好きなのは、ルターは聖書をドイツ語に翻訳した事です。200年も前に、私は聖書を英語に翻訳しました。自分の母国語で聖書を読んだり聞いたりする事は本当にすばらしいです。

WT そして、私*William Tyndaleウィリアム・ティンダル*も、最近あなたの英語の翻訳を現代の英語に翻訳しました。その上、もうすぐ100年前に、Johannes Guttenbergが開発した移動タイプの印刷機で、最初に印刷した英語の聖書です。

DE 又、ルターが新約聖書を翻訳した時、私*Desiderius Erasmusデジデリウス・エラスムス*が編修したギリシャ語の新約聖書を使いました。ルターと私はいつも議論したのは、意志の自由です。私は人の意志が自由であると思い、ルターは人の意志が即罰されていると思います。しかし、それなのに、ルターは良い学者です。

UZ 洗礼はどうでしょうか。私*Ulrich Zwingliフルドリッヒ・ツヴィングリ*が思うのは、バプテスマは、大人の人の、キリストに従う決心のしるしであると思います。

PM マルチンが信じるのは、洗礼は聖霊の働きと約束です。それで、心の中の信仰を造り、小さい赤ちゃんにも神様の子供になります。

FX あのルターがドイツで座ってビールを飲みながら、私*Francis Xavierフランシスコ・ザビエル*は世界を旅をしました。インドや中国や日本までにも、福音を異教人に述べ伝えました。

JK ドイツの国の中には、よっぽらい異教人がたくさんいます。彼らにも福音を聞く必要があります。その理由で、スコットランドやイギリスの中で、私*John Knoxジョン・ノックス*は人々が神様に喜ばれる清い生活を送るように一生懸命に説教しています。

JC 私達皆に同じ意見があるものがあるでしょうか。

PM はい、あります。ヨハネ３：１６です。一緒に言いましょう。

全員 「16 神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。17 神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである。」

***シーン１２．　　２１世紀、どこかのルーテル教会。硬信式準備クラス。生徒と牧師先生***

マルチン・ルターはどこですか。

 ドイツのウィッテンバーグの町のお城教会に葬られています。

いつ死にましたか。

 ４５０年ぐらい前でしょう。しかし、今は、ルーテル教会の宗教改革の５００周年を祝っています。プロテスタント教会の宗教改革は、１５１７年１０月３１からはじまたのです。

大昔です。

 そうですが、今日、ルターを見つける場所がありますよ。

え！マルチンはどこですか。

 彼の書いた本の中です。特に、彼の小さいクリスチャンのガイドブックです。

それはどの本ですか。

 小教理問答書と呼ばれた本です。

ルターの問題が小さいでしたか。

 なに？

ルターの問題が小さいでしたか。

小さい問題が有れば、大きい問題もありました。しかし、ルターは自分の子供が大好きで、彼らがイエス様を知るように、この神様についての小さい本を書きました。教会の手引き、ハンドブックのようです。

その本は何についてですか。

 どのように神様と共に生きるかということです。十戒に従うこと、主の祈りを祈ること、礼拝すること、洗礼と聖餐式のこと。

そこでルターを見つけられますか。

 そこでイエス様を見つけられます。又救い主としてイエス様を知るすべてのクリスチャンもみつけられます。

私は、おなかがすいています。休憩はいつですか。

 今はどうでしょうか。平和を持って行きましょう。主に仕えましょう。

神に感謝します。

***終わり。***

*マイケル･ニアフッド、牧師　――　沖縄ルーテル教会　――　2018年10月の宗教改革パーティ用*